

趣味日语：讨债人与啄木鸟 PDF转换可能丢失图片或格式，
建议阅读原文

https://www.100test.com/kao_ti2020/146/2021_2022__E8_B6_A3_E5_91_B3_E6_97_A5_E8_c105_146492.htm すべてが金で支われた昔は、お金とのれを惜しむ余裕があった。いお札とはにれられたが、手の切れるようなパリパリノ新しいお札と分かれるときはちゃんとした式が必要だった。日にかざして、透かしをして、それから少しくしゃくしゃ揉んで、しわくちゃにしてからった、というのはうそである。少し空想のしすぎである。昔だって、そこまではやらなかった。うのは代なのだから惜しいと思うのはまちがいだと言った。それを正するつもりはない。だが、いをするとき、悔しいと思うことがないわけではない。の伊豆のがキツツキに攻されているは、か、どこかでしたと思う。の家は、キツツキにスイスチズのように穴だらけにされてしまった。もう本当にひどかった。穴をけたままにしておく、コウモリが入りんだり、のとりがを作ったりする。しかたがない、大工さんに穴を塞いでもらった。ペンキもり替えてもらった。ちょうど十年はたったところだし、これくらいの修理はしかたないか、とめた。新しいペンキのいは、キツツキをざけてくれるだろう。そう考え、支いのときの胸の痛みを柔らげるをした。さて、修理はわり、足は取りわれ、大工さんが代金を受け取りにれた。はその日行から下ろしたばかりの、手の切れるようなパリパリノお札を、大工さんの目の前で、なるべくをかけてヒイフウミイと数えた。そのときであった。[トントントン]は思わず手を止めた

。「ありゃなんだ？」するだけヤボであった。もちろんキツツキ。そのひまで姿をしていたのはなぜだったのか。ペンキのいをキツツキが嫌うだろうと考えたのは甘かった。キツツキはもっともっとしつこいトリであった。は思わず大工さんとを合わせた。「えへへへ」大工さんのそのときのな笑を、なかなか表できない。も笑った。大工さんにおけずとも劣らないな表情だっただろう。借金トリはキツツキと同じトリのであることをしたのであった。译文对照：从前，一切都用现金支付，付款时就有些难以割舍。脏兮兮的纸币倒是极容易出手，如果支付崭新的票子时，就需要一种“严肃”的“仪式”，即将它对着阳光，确认一下水印，然后再把它稍微揉邹，弄得皱巴巴以后再交款。也许没那回事，有些过于空想。即使是过去，也不至于如此。我说过，付出的实际上是代价，因此心疼是不对的。我并不打算订正它，但是，付款时，也并非不感到窝火。我想，的确我曾在某个场合讲过我在伊豆的别墅遭到过啄木鸟袭扰的事。我的房子被啄木鸟糟蹋得一塌糊涂，百孔千疮的，活像一块瑞士奶酪。要是不把洞堵上，蝙蝠会飞来栖息，别的鸟儿也回来筑巢。真没办法，我只好请木匠来堵洞，再请木匠重新油漆一遍。这栋别墅建成刚好已十年，这些修理也是必要的吧，我认了。粉刷后的油漆味儿也许会 是啄木鸟避而远之吧。那么想着，我打算以此慰藉交款时的心情。且说，整修完毕，脚手架也已拆去，木匠来讨工钱了。我把那天从银行刚取来的崭新的票子，在木匠的面前，尽可能拖延点时间，一、二、三就这么一张张数着，就在这时：“咚咚咚”我不由得停住了数钱的手，“那是什么在响？”这么问真是太傻气了

，当然是啄木鸟，怎么前几天就销声匿迹了呢？本以为油漆味儿会使啄木鸟儿嫌恶而避开，这个想法真是太天真了。啄木鸟诗一种最最纠缠不休的鸟儿。我不由得同木匠面面相觑。“嘿、嘿、嘿”当时木匠的那张复杂的笑脸，难以用笔墨形容。我也笑了，带着一种复杂程度绝不逊色于木匠的尴尬表情笑的。看来讨债人与啄木鸟是串通一气的。注：[借金とり]与「とり」谐音，因此作者诙谐地把他（它）们当作同类来看待的。100Test 下载频道开通，各类考试题目直接下载。详细请访问 www.100test.com